

●平成27年度特別会計予算の執行状況(平成27年9月30日現在)

会計名	予算額	収入額	収納率	支出額	執行率
国民健康保険	91億8,748万円	34億9,418万円	38.0%	38億7,767万円	42.2%
後期高齢者医療	6億9,941万円	2億1,874万円	31.3%	2億4,732万円	35.4%
介護保険事業	83億8,259万円	35億6,927万円	42.6%	31億1,787万円	37.2%
公共下水道事業	41億3,118万円	2億2,666万円	5.5%	10億6,023万円	25.7%
土地取得	9億3,522万円	4億3,115万円	46.1%	－	0.0%
合計	233億3,588万円	79億4,000万円	34.0%	83億 309万円	35.6%

※収入額から支出額を差し引いた額がマイナスの会計がありますが、これは会計間での資金の融通や基金からの繰り替えで運用を行っています。

●企業会計（水道事業）

●貸借対照表(平成27年9月30日現在)

借 方		貸 方	
項 目	金 額	項 目	金 額
固定資産	125億 414万円	固定負債	23億2,934万円
流動資産	17億3,725万円	流動負債	2億6,384万円
		繰延収益	19億2,750万円
		資本金	65億2,138万円
		剰余金	31億9,933万円
		(うち上半期純利益)	1億9,963万円
合計	142億4,139万円	合計	142億4,139万円

●基金の状況(平成27年9月30日現在)

基 金	現在高	市民1人当たり
財政調整基金	39億8,245万円	48,684円
減債基金	4億7,726万円	5,834円
その他特定目的基金	12億 520万円	14,733円
土地開発基金	1億3,433万円	1,642円
その他定額運用基金	140万円	17円
その他基金(特別会計)	1,786万円	218円
合計	58億1,850万円	71,129円

●用語解説

- 流動資産とは…現金や預金、未収金などのことです。
- 固定負債とは…企業債（1年以内に償還期限の到来するものを除く）のことです。
- 流動負債とは…企業債（1年以内に償還期限の到来するもの）や修繕引当金などのことです。
- 繰延収益とは…長期前受金のことです。
- 市債・企業債とは…市が大きな事業を実施するときに、国や金融機関などから借り入れるお金です。
- 一時借入金とは…歳出予算の支出に充てるために不足する資金を一時的に借り入れ、その会計年度の歳入をもって返済するものです。

●損益計算書(平成27年4月1日～9月30日)

借 方		貸 方	
項 目	金 額	項 目	金 額
営業費用	5億4,373万円	営業収益	7億1,721万円
営業外費用	3,263万円	営業外収益	5,878万円
特別損失	0万円	特別利益	0万円
上半期純利益	1億9,963万円		
合計	7億7,599万円	合計	7億7,599万円

※消費税および地方消費税抜き

●借入金の状況(平成27年9月30日現在)

会計名等	現在高	市民1人当たり
一般会計	479億4,089万円	586,060円
公共下水道事業特別会計	210億3,768万円	257,178円
水道事業会計	24億6,201万円	30,097円
一時借入金	0万円	－
合計	714億4,058万円	873,335円

※市民 1 人当たりは平成27年 9月30日現在81,802人で計算

平成27年度予算の執行状況(9月末現在)をお知らせします

今年度中に市に入ってくるお金や使うお金が、9月末現在でどのような状況になっているのかをお知らせします。負担金や使用料・手数料など、歳入の確保に努めるとともに、歳出では効率的な執行を図りながら、財政の健全化に努めていきます。市では今後も、「市の財政が今どのような状態にあるのか」を市民の皆さんへお知らせし、市政への理解を深めていただくため、定期的に「財政事情の公表」を行っていきます。

●平成27年度一般会計予算の執行状況(平成27年9月30日現在)

